



2025 年 12 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社アースインフィニティ
代 表 者 名 代表取締役社長 濱田 幸一
(コード番号: 7692 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取締役 松田 ありさ
(TEL 06-4967-2258)

地震時の電気火災リスクに備える
アースインフィニティ、感震ブレーカー普及啓発と防災機能を活かし
た取り組みを強化

株式会社アースインフィニティ（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：濱田幸一）は、経済産業省および内閣府等が注意喚起している「地震による電気火災」への対策として、地震発生時に自動で電気を遮断する感震ブレーカーに関する普及啓発および情報発信を強化いたします。

1. 背景と目的

近年、国内各地で地震活動が活発化する中、大規模地震発生時には、電気機器の転倒や停電復旧時の通電による「電気火災（通電火災）」が多数発生することが指摘されています。

こうした背景を受け、国においても感震ブレーカーの設置が有効な対策の一つとして位置付けられています。

当社はこれまで、主に電気料金の適正化によるコスト削減を目的として電子ブレーカーの普及に取り組んでまいりましたが、当社が提供する電子ブレーカーは感震機能への対応が可能であり、経済的メリットに加えて、地震発生時の二次災害防止という社会的意義の高い役割を担うことができます。

2. 国の取り組みについて

感震ブレーカーや地震時の電気火災対策については、国のホームページにおいても詳しく紹介されています。

- ・経済産業省ホームページ

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2015/10/270105-1.html

- ・内閣府ホームページ（防災担当）

<http://www.bousai.go.jp/jishin/syuto/denkikasaitaisaku/index.html>

国としても、感震ブレーカーの活用を含めた事前対策の重要性を広く呼びかけています。

3. 当社電子ブレーカーの特長（防災 × コスト削減）

一般的な防災機器が「安全性向上」に特化しているのに対し、当社の電子ブレーカーは、以下の二つの価値を同時に提供できる点が特長です。

- ・経済的メリット

契約電力の適正化により、毎月の電気基本料金の削減に貢献。

- ・防災的メリット

地震発生時に設定された震度を感知し、自動的に電気を遮断。

不在時や避難時、また停電復旧時における通電火災の発生リスクを低減します。

4. 今後の取り組み

政府による国土強靱化の推進や、自治体による感震ブレーカー設置支援の動きなどを背景に、当社は既存顧客への機能周知を進めるとともに、新規顧客への提案活動を段階的に強化してまいります。

エネルギーを取り扱う企業として、当社は「電気を供給すること」にとどまらず、「電気を安全に使う社会づくり」にも貢献することで、安心・安全な社会インフラの構築および企業価値の向上に努めてまいります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アースインフィニティ 戦略的IR室

TEL:06-4967-2258 Mail: earth-ir@earth-infinity.co.jp